

① 教育行政について

今回の衆議院選挙は、明治維新、戦後に次ぐ我が国における3つ目の大きな出来事と捉えております。「世渡り上手で、我がままな」小池さんが新党を立ち上げました。これにふわふわした男が靡いた訳だが、「国を守る、国民の幸せづくりに尽くす、世界に貢献する」という政治の3大原則が守られて、安心しております。これを機に、自由民主国家を目指す（自由民主党、公明党、維新）と共産・社会主義国家を目指す（共産党、旧社会党（立憲民主党）、旧民社党（希望の党））に大別されていくでしょう。我々も町民の幸せづくりに邁進する必要があると改めて感じております。また先人が「師は鐘のごとし、大鳴り、小鳴りは、その撞く人の力に由るまでなり」と教えております。立場、立場での有り方を教えているものと思われまます。そこで、ふわふわとしない、根の張った教育行政を求めて以下質問します。

- (1) 町長は9月議会で教育委員の任命で同意を求めたが、その中で他町の公民館長が対象の人がいたが、大事な職務と思うが支障がないのか。そんなに軽いのか。
- (2) 教育委員の任務とはどういうものか。一般行政まで関心を持つべきと思うが。
- (3) 本町には教育委員にお願いする人材がいないのか。特殊な資格がいるのか。
- (4) 本町の公民館長など要職にある者に、他町より教育委員の打診があった場合、本人次第なのか、あるいは町長が許可を出すのか。
- (5) 「部活指導員」制度の状況はどうか。今後についてはどうか。
- (6) 「教育支援員」制度の状況はどうか。今後についてはどうか。
- (7) 「いじめ最多32万件」と報道されたが、本町の状況はどうか。また、対策はどうなっているのか。

② 健康の町ながよの推進について

9月議会で、住民の健康を願って「健康のまちながよ」宣言を検討するとのことであつたが、以下質問する。

- (1) 何か方策が出ているのか。例えば、長与ニュータウン仲よしサロンでは以下のようなモットーを掲げて活動している。
 - ①笑って笑って1日100回の大笑い
 - ②楽しく楽しく
 - ③輪になって和となる
 - ④お世話の心を持つ
 - ⑤1口30回かむ
 - ⑥朝・夕300回の手こすり（テロメア対策）
 - ⑦自分の歯20本の維持
 - ⑧120歳まで元気で
- (2) 「健康ポイント」制については住民も関心を持ってくるでしょうが、毎日歩く歩数は対象となっているが、対象外として説明があつたのが自治会やコミュニティーなど、地域での活動があつたが、住民は混乱すると思うが、その対策はどうか。